

## 1 革新的科学技術活用・創出支援事業とは

科学技術の展開が期待される分野の研究開発について、シーズの創出から応用研究まで一貫して支援することによって、社会的・経済的にインパクトがある革新的な科学技術の活用及び創出を推進し、**本県産業の高付加価値化や新産業・新事業の創出等**を図ることを目的とする**競争的研究支援事業**です。

### 事業の特徴



研究ステージに応じたメニュー

ステップアップで長期的な研究

研究推進の助言

## 2 支援メニュー概要

支援メニュー	基盤研究ステージ	可能性試験ステージ	シーズ育成ステージ	応用研究ステージ
目的・狙い	技術革新や飛躍的に発展する潜在性を有し、展開が期待される挑戦的な基礎研究について、若手研究者が主体となってシーズの特定、ニーズ探索を行うことを目的とする。	新産業の創出が見込まれる研究シーズについて、その実用化、事業化の可能性試験を行うことを目的とする。	実用化、事業化の可能性の高い研究シーズについて、研究機関と県内企業が連携し、実用化・事業化に向けたシーズ育成を行うことを目的とする。	実用化・事業化の段階に近い産学官による研究課題について、本事業終了後の実用化や国等の大型研究開発資金の獲得を目指すことを目的とする。
申請機関	研究機関	研究機関	研究機関	管理法人
研究代表者	PL：研究機関の若手研究者	PL：研究機関の研究者	PL：研究機関の研究者 SPL：企業等の研究者	PL：企業等の研究者 SPL：研究機関の研究者
研究開発期間	<b>1年度</b>			
研究開発費	上限50万円/件	上限100万円/件	上限200万円/件	上限500万円/件
採択予定数	5件	5件	4件	2件
採択枠	一般枠、DX・GX枠、安全・安心枠	一般枠、DX・GX枠、安全・安心枠	一般枠、DX・GX枠、安全・安心枠、知財枠	一般枠、DX・GX枠

用語	説明
研究機関	大学、大学共同利用機関、短期大学、高等専門学校、公設試験研究機関、公益財団法人、公益社団法人、一般財団法人をいう。
企業等	県内に事業所があり、営利を目的とする業を営み、かつ研究開発を実施する能力を有する法人をいう。
管理法人	研究開発プロジェクトの運営管理、研究開発グループ内の相互の調整や、財産管理（知的財産権を含む）等の事業管理、研究開発成果の普及、事業化の推進等を主体的に行う母体となる機関をいう。 また、県との委託契約における受託者として、契約責任を有する。なお、企業等と管理法人を兼ねることはできない。
研究代表者	研究の推進について責任を負い、所属する機関を代表する研究者個人をいう。また、研究代表者は所属する機関と雇用契約（期限は問わない）を有する必要がある。ただし、学生（大学院生を含む）は研究代表者になることはできない。
PL（プロジェクトリーダー）	研究開発の計画、実施、進捗・成果管理等を総括するとともに、プロジェクト全体をマネジメントして研究開発プロジェクトに係る全責任を有する個人をいう。
SPL（サブプロジェクトリーダー）	プロジェクトリーダーを補佐する個人をいう。
若手研究者	研究機関に所属する研究者のうち、令和8年4月1日時点で40歳以下の研究者をいう。

### 3 「いわて戦略的DX・GX等研究開発支援事業」からの変更点

- (1) 基盤研究ステージの追加  
若手研究者の挑戦的研究を支援するステージを新設
- (2) 「若手枠」の追加  
基盤研究・可能性試験ステージで、40歳以下の研究者を対象に「若手枠」を新設
- (3) 「安全・安心枠」の新設  
鳥獣被害やインフラの老朽化対策など、地域ニーズに応じた研究の支援枠を新設
- (4) 基盤研究ステージ及び可能性試験ステージに公設試験研究機関の単独応募を可能とした
- (5) 応用研究ステージの研究開発期間を2年から1年とし、採択件数を1件から2件とした

### 4 応募について

#### 【受付期間】

令和8年2月27日（金）～令和8年4月3日（金）

#### 【応募方法】

公募要領を岩手県ホームページ上で公開しておりますので、応募を検討されている方は、要領等を御確認のうえ所属機関の産学官連携推進担当等に御相談のうえ、応募してください。公募に関する情報は下記のお問い合わせ先に御連絡ください。

公募情報  
掲載ページ



### 5 【参考】令和7年度実施課題

ステージ	課題名	実施機関
可能性試験	基準値外のバイタルサインを表示できる本物そっくりの測定機器を用いる「看護シミュレーションシステム」の開発	岩手県立大学
	装置のDX化によるトラブルをスマホ等に通知するシステムの研究開発	岩手大学
	岩手県内におけるサーモン類の海面養殖と畜産廃棄物利用をつなぐ地域資源利活用の取り組み	岩手大学
	脳梗塞の予後の改善を目的とした神経保護剤の探索	岩手大学
（知財DX・GX・GX）	改善を目的とした骨盤底筋群の運動視覚化機器開発と実験・評価	大阪大学 (株)TOLIMS
	効率的ながん化学療法を実現するための抗がん剤耐性がんマーカーを使った検査の基盤と周辺技術の開発	岩手医科大学 (株)アイカムス・ラボ
	根圏微生物叢制御による物質循環型水稻品種開発に向けたイネ遺伝子機能解明	岩手生物工学研究センター
	新規作用機序による動物歯周病菌に対する抗菌薬開発	岩手医科大学 東北化学薬品(株)
応用研究	精度細胞制御技術による次世代高品質細胞継代オートメーションデバイスの開発	芝浦工業大学 (株)アイカムス・ラボ
	発泡プラスチック製造の脱炭素化を実現する燃料系フリー・マイクロ波加熱成形技術の実証型研究開発	岩手大学 東北資材工業(株)

【問い合わせ先】 岩手県ふるさと振興部科学・情報政策室 担当：浅沼

Tel：019-629-5251 Mail：[AB0008@pref.iwate.jp](mailto:AB0008@pref.iwate.jp)

【岩手県公募情報リンク】 <https://www.pref.iwate.jp/sangyoukoyou/monozukuri/kenkyuu/1094878/index.html>

※ 本事業は、令和8年度一般会計予算の成立を前提として公募を行っていることから、令和8年度一般会計予算が議決されなかった場合は、公募の停止措置を行う。

また、国の「地域未来交付金」を活用予定であることから、採択されなかった場合は、公募内容の変更、契約しないこと等の措置を行うことがある。